

「頑張って上手になりたい」と意欲満々

多良木町生涯学習
彩墨画教室

9月7日多良木町役場で、生涯学習「彩墨画教室」（講師：田山耕一先生）が行われました。

この教室は田山先生が教えられて4年目になり、受講生は6名で、主に風景画を描かれています。この日の課題は、小泉 和子さんのぶどうの彩墨画をお手本にして行われました。最初に先生が、墨の加減や色・水の配分などを丁寧に教えられた後に、受講生各々、無言で黙々と描かれています。



受講生（学級長）の田籠士信さんは「この教室は和やかで、いつも楽しく描いています。難しい所はいっ

ぱいあるけど、頑張って上手になりたい」と意欲満々のコメントされ、講師の田山先生は「教えるのは難しいが、なんでも質問してきてくれるし、何よりも皆さん明るくて元気なので、自分も教えていて楽しい。できる限り続けていきたい」と話をされました。

この教室は皆さんが言われる通り、家族のような温かい感じで、心が和みました。これからも仲良く描かれ、素敵な作品を沢山残していって欲しいです。



10年目を迎えた社協福祉まつり盛況に開催

多良木町社会福祉協議会



今年4日に多良木町の研修センターにて、多良木町社会福祉協議会が「たらぎ社協福祉まつり」が開催しました。毎年開催するようになって、今年はちょうど10年目の節目を迎えました。

記念式典のオープニングを、光台寺保育園の園児らによる歌と遊戯の発表で飾り、卒寿（90歳）者への記念品贈呈式へと進みました。同町では今年、43名が卒寿を迎えるそうです。

ご夫婦で卒寿を迎えられる、同町黒肥地1区の宮田秋光さん・ミツメさんは、なんと誕生日も一緒だそうです。お元気でられる秘訣をお聞きしたところ、特に無いそうです。しかしご主人は野菜・果物栽培、奥様はグラウンドゴルフと、特別意識はしなくとも、好きなことに取り組まれていることが、その要因のようでした。その後、地元より「えびす民舞会」による舞踊と、ゲストの伯龍&もりぞうのモノマネショーなどがあり、盛況のうちに幕を閉じました。

「全国障害者スポーツ大会」に向けて 多良木高校陸上部の生徒と練習！！

県立球磨
養護学校



10月22～24日に「全国障害者スポーツ大会」が山口県で開催されます。陸上競技熊本県代表として、球磨養護学校高等部2年山本瑠美さんが選ばれました。出場種目は、50m、100m、4x100mリレーです。夏休みから多良木高校陸上部と一緒に、日々練習を重ねています。陸上競技に

取り組むことは初めてですが、多良木高校生と切磋琢磨しながら走り磨きをかけてきました。

大会まであとわずか。山本さんの目標は「優勝して、メダルを人吉球磨に持って帰る」。力の限り、精一杯頑張ってもらいたいと思います。

多良木警察署だより

秋の全国交通安全運動

子どもと高齢者の交通事故防止 平成23年9月21日水～30日金

熊本県の最重点課題 高齢者の交通事故防止

- 横断は、まず止まり、左右をよく見て渡りましょう
 - 速度は控えめに、思いやりのある運転に努めましょう
- 高齢者自身の交通安全意識の高揚と、高齢者に対する保護意識の醸成を図るために、交通安全推進連盟では次の項目を推進します。

- 広報啓発活動等を通じた高齢者自身による身体機能の変化の的確な認識に基づく安全行動の促進
- 街頭での交通安全指導、保護・誘導活動の徹底



きくぐみ：年長5名、年中3名、年少7名、計15名

担任：尾方 直美先生、東 ヨツミ先生

「10月16日の運動会に向けて毎日練習をしています。暑かったりきついけど頑張っています。応援してください。よかったら見に来てくださいね」

- 70歳以上の運転者に対する高齢運転者標識（高齢者マーク）の使用促進と、高齢者マークを表示している自動車に対する保護義務の周知徹底
- 高齢者に対する思いやりのある運転の促進
- 参加・体験・実践型の交通安全教育等の推進による交通ルール・マナーの理解向上と安全行動の促進
- 明るい服装と反射材の着用の促進
- 交通事故に遭う危険性の高い高齢者に対する危険度に応じた交通安全教育の促進



（高齢運転者標識）

（原稿提供：多良木警察署）